

いずみ ^{izumi} vol.81

令和8年
新春号



ごあいさつ

新年おめでとうございます。

池上本門寺に参拝後、今年もいずみえんの皆様と一緒にいずみえん屋上にて初日の出を仰ぎながら新しい年を迎えました。その後、こぶしえんの皆様に挨拶に伺い、目黒不動尊、大鳥神社を参拝しました。

社会福祉法が2000年に施行されてから四半世紀が経過しました。1951年に社会福祉事業法が施行され、およそ50年が経過したところで社会福祉法は施行され、いまは当たり前となった介護保険法が成立しました。措置から契約への名の下、デイサービス、ショートステイ、訪問介護と介護サービスも拡大・充実されました。保育所も幼保一元化の名の下、こども保育園ができました。介護保険導入の頃、新聞で介護保険料が月額千円で高額だという記事を目にしましたが、月額千円の介護保険料で購入できる介護サービスって一体どんなものなのだろうと思った次第です。その頃アメリカの経済学者ピーター・ドラッカーの本がトレンドで、組織の寿命50年を人間の働く期間がそれを超える時代がやってきたとありました。組織の寿命が50年なら、制度の寿命もその旬は50年程度なのかもしれません。

徳心会は非営利組織である社会福祉法人として介護サービス、障害者サービス、保育サービス等を手がけています。現在では、株式会社も同様のサービスを展開しています。現在の社会福祉法も50年で旬を過ぎるかもしれません。今後四半世紀を見据えて徳心会をどうするのか、今年はじっくり考えてみたいと思います。

令和8年正月

理事長 関根陸雄



法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」



徳心会 研修報告

徳心会では今年度、各役割に応じた研修計画に基づき、人材育成を進めてきました。介護サービスは職員一人ひとりの力によって支えられており、研修はその力を高める大切な機会です。新人研修に加え、多様な役割の職員を対象に学びの場を設け、自身の使命を見つめ直し成長につなげる取り組みを重ねています。こうした育成の積み重ねが、法人全体の成長とサービスの質向上につながっています。



■ 管理職研修 (28名／2泊3日・ 5月13日～5月15日)

課長および係長から選抜された職員が、日常とは異なる山の環境でミッションに挑みました。知識が通じない状況で判断し協力する中で、リーダーに求められる主体性と判断力を養いました。

■ 指導者研修 (28名／1泊2日・9月17日～9月18日)

将来を担う若手リーダー・係長が選抜参加し、現場経験を基に指導者としての基礎を学びました。施設を跨いだ意見交換を通じ、新たな視点を獲得し行動計画づくりに活かしました。



■ 幹部候補者研修 (37名／1泊2日・ 10月1日～10月2日)

法人の中核を担う管理職が一堂に会し、職員622名のアンケートを基に現状を分析しました。課題と解決策を整理し、今後の運営に向けた重点方策をまとめ、主体的に課題へ向き合う姿勢を高めました。

師走恒例！ もちつき大会

令和7年度もちつきを開催致しました。力強く餅をつく様子に「よいしょ！」の掛け声が響き、会場全体から笑顔と拍手が溢れる楽しい時間を過ごしました。また、今回は来年度入社予定の内定者も参加していただき、年の瀬を感じられる一日となりました。ご利用者様の無病息災を願い、来年も健康で過ごせるよう職員一同励んでまいります。

介護事業部第二課 山田紗綾



クリスマス会



令和7年度クリスマス会を開催致しました。今年度は聖徳大学幼児教育専門学校様よりボランティアとして8名にご協力を頂き演奏を披露していただきました。歌声と手拍子が飛び交う活気に満ちた年末を彩る華やかなクリスマス会を全員で楽しみました。また、今年度も矢口特別出張所長林様・今泉自治会長岡崎様・支援事業部家族会今井様にもご臨席を賜り地域との繋がりも感じることができました。来年以降もたくさんのイベントを予定しております。ご利用者様にはいずみえんでの生活が笑顔に満ちたものになるよう職員一同励んでまいります。

支援事業部第二課 泉水広人



支援一泊旅行



支援事業部では10月と12月に静岡県熱海市へ1泊2日の旅行に行きました。一部雨の予報もありましたが、両日とも天候に恵まれ、道の駅伊東マリントウンやパワースポットとして有名な来宮神社の観光、道中小田原にて鈴廣かまぼこや朝霧高原の牛乳を使用したソフトクリームやミルクチーズケーキ、ホテル「亀の井ホテル熱海」では鮮魚や山菜などといった食事を楽しみました。

観光地や、ホテル、バスから見える海や富士山、食事やお土産に目を輝かせた2日間でした。

支援事業部二課 高橋紗奈



忘年会 (MVP)



12月16日(火)に令和7年度いずみえん親睦会忘年会を行い、その中で今年一番輝いた人に贈られる『MVP大賞』の表彰がありました。

今年のテーマは「美しくあった人」。整理整頓、働き方、言葉遣いなど、それぞれが思う「美しい」という視点から選ばれており、全職員からの投票により決まりました。

栄えある第1位は医務課古河さん、第2位は総務課江川さんと介護事業部第4課ナディアさんでした！受賞された方には、一人ひとりに合わせた豪華な景品が贈呈されました。

2026年も一緒に、いずみえんを盛り上げていきましょう！



総務課 宮野百音

いずみ VOL.81

発行 社会福祉法人 徳心会
福祉施設 いずみえん 広報委員会
〒146-0093 東京都大田区矢口3丁目1番5号
TEL. 03-3759-5550 FAX. 03-3759-5634
発行人 統轄園長 鴨田弘樹
編集人 広報委員長 眞弓勉
発行日 令和8年1月15日
E-mail izumien@tokushinkai.jp
H P https://tokushinkai.jp/



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしております。



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は猛威をふるっていた新型コロナウイルスも落ち着きを見せ、企画中止や一部不参加が続いていた行事も悉く執り行うことができた一年でした。感染拡大防止にご協力くださったご利用者のみなさまとご家族さまへ厚く御礼申し上げます。

さて、長く続いた夏の猛暑とは打って変わり、寒暖差が激しかった秋の影響でインフルエンザの流行が通年より早まり、長い流行は未だ収束の気配が感じられずにいます。

今週末には受験生の山場となる大学入学共通テストが、そして翌週には介護業界の大関門とも言える介護福祉士国家試験が待ち構えています。一年の集大成を示すべく励む全ての人が万全の体調で挑めるように、あの感染予防を思い出してみませんか。まずは普段の手洗いにプラス10秒、ゆっくり数えてみましょう。

介護事業部第3課 奥崎舞奈